

よらねがね 小合

地域の人口動態

平成26年3月末現在	
世帯数	1,208戸
男	1,900名
女	2,014名
人口	3,914名

2014.4.30 第39号 小合地域コミュニティ協議会

発行責任者：四柳健二 編集：総務部



小合地区高齢者学級

小合地区高齢者学級での「銭太鼓」の披露

旨いもの 今、むかし

忘れられない

『玉ねぎの味』と

料理との相性

小合地域コミュニティ協議会

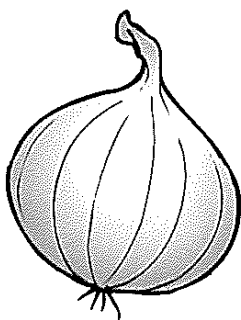
副会長 四柳武則

子供の頃、玉ねぎは人参や「ボウ或いは、シラウオやアミという工に似た小魚等と、かき揚げの天ぷらで良く食べたことを思い出す。大人になってからはこれが出てくると当然その頃を思い出して、美味しく頂戴している。晩酌の肴に出てくれはなお良い。今から五、六十年前、私がまだ青年の頃、農家組合の年中行事で春は用水路の江澄い、梅雨前には雑草刈りの協同作業が必ずあり毎年出ていた。その晩は農家組合長の自宅を会場にして慰労会が開かれるのだが、その時に毎回決まって出てくるのが、そうめんだ、宴会の酒などそんなには旨くもないのだが、先輩たちが美味しそうに、楽しそうに吞んでいるのを見て、なーにおれだつて二杯や三杯はと思つたが…しかし、二十歳過ぎまで、飲酒

は上達しなかつた。

だから、会長宅の台所で、役員達が大ザルに山盛りに茹でてくれたそうめんを腹いっぱい食べた。その麺汁の味がすこかつた。何せ、成長期で世の中がまた裕福でない時代のことなので玉ねぎと季節の野菜が少しとサバの缶詰を細かく砕いたのが入っていた。また、豚肉などは贅沢だったのでしょ。だけど大変美味しかった。

今では、玉ねぎの入ったものは、何でも美味しく頂いているが、どうしても好きになれないのがつたけある。それは、玉ねぎの入った味噌汁だ。年に数回これが出てくるのだが、どうしても好きになれないのだ。そしてタメなのももう一つある。それはキャベツだ。どんなキャベツ料理も美味しく食べるのだが、味噌汁だけは、ためなのです。玉ねぎもキャベツもあの特有の甘味が、持ち味だが、味噌汁だけは、私の口に合わないよつた。



シリーズ おらの地域紹介

小合に十四ある各自治会／各町内会から御協力をいただき、各地域を短く紹介して行きます。

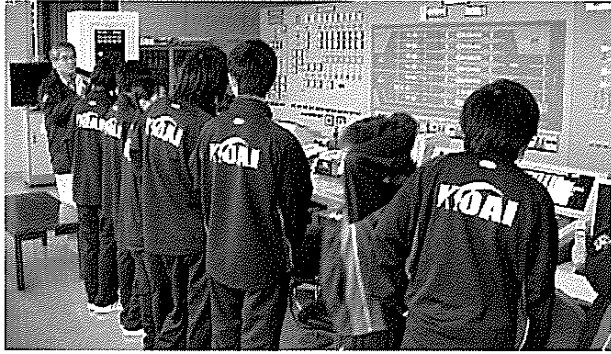
地域紹介その⑤

「大秋」自治会

信濃川との架け橋…

大秋は緑豊かな田園地域。信濃川沿いの土手・県道1号線沿いに44世帯が暮らしています。農業と造園に従事する方が多い集落ですが、この頃はサラリーマン家庭も増えております。

信濃川沿いの河川敷には信濃バレー親水レクリエーション広場。大人も子供も楽しめるバーベキューやサッカーの大会などで賑わいます。大秋の目立つ建物と言えば大秋排水機場。夜になるとひとときわ明るくそびえ立ち、平日には見学することができ、新津郷の地形や歴史・役割・機能なども学習できるそうです。あまりに身近すぎてそのありがたさを認識できませんでしたが、その存在感をアピールしたのが平成23年7月豪雨。地域に避難指示が初めて出て、臼井橋が水没した写真が地元紙の一面に載りました。その豪雨から地域を守ったのが大秋排水機場。感謝したことを覚えていきます。



老人クラブに入っているお年寄りは皆元気で一生懸命畑や農地を耕しています。そんな大秋地域の神社で遊ぶ大勢の子供達が増えていくことを楽しみにしています。

地域紹介その⑥

「小戸上組」自治会

「三つの石碑」について

鎮守八幡宮の境内に三つの碑があります。その一つは鳥居横にある村社碑です。当地は江戸初期に開発され、明治二十二年四月の市町村制が施行される迄、小戸新田（郷帳類の取扱いから近郷の栗宮、大秋、川根、浦興野、小屋場を含め一ヶ村として取り扱われ別名小戸村とも呼ばれる）と呼ばれ明治五年、八幡宮は国より地位を認められ此の村の村社に指定されます。この事を記念して、大鹿の石黒様（祖の長兵衛は天保年間頃の名主）より寄贈された碑です。

二つめは忠魂碑です。昭和三年旧小合村軍人分会が旧小合農協敷地に建立、後に移設されたもので、旧小合村軍人百八十二柱の英魂が合祀されています。

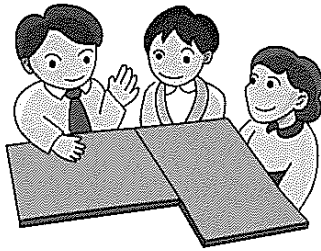
三つ目は西郷南州（隆盛）の書碑です。大鹿の石黒様が昭和十六年に大鹿諏訪神社に建立、後に現在地に移設されたものです。「敬天愛人」と刻書されており西郷隆盛の座右の銘として知られています。石黒様に此の語の書幅が在り原寸大に刻んで建てた碑です。



コミュニティセンターに地域の方の「生け花」作品を、展示致しました。(2月)



『小合地域の安心・安全』について話し合いました!!



今年の地域懇談会は、私たちにとって一番大切な「安心・安全」について小合の各組織代表の方から意見を提案していただき、全体で話し合いました。又、「来賓」から、助言者として、アドバイスを頂戴する形で開催しました。

提案者からの提案の概要を報告いたします。

第八回

小合地域懇談会

日 時：二月七日(土)午後二時
会 場：コミセン大ホール
参加者数：六十七名

【主催】小合地域コミュニケーション協議会

【参加者】小合地域各組織代表者

【来賓】秋葉区長

総務課長(副区長)、地域課長
秋葉区社会福祉協議会事務局長
地元市議会議員

【メインテーマ】地域包括支援センター長(こすど)

「小合地域の安心・安全を守るために！」

【1】自治会の立場から

小合地区自治会町内会、防火防犯部長 西清健次様

テーマ「挨拶運動」の継続と「安心・安全」とのつながり

現代の核家族社会の中で、同居していてもあまり話をしないなど課題がある。挨拶運動をきっかけに、特に高齢者と子供たちが声を掛け合う事は、大変良いことです。地域の見守りになります。今後も運動の継続を希望します。

【2】花井園芸生産者代表

片岡 充様
テーマ「平成23年新潟・福島水害に遭遇して思う事」

三年前の7月30日に信濃川、臼井橋付近の堤外地で園芸温室が水没し、甚大な被害を受けました。しかし、知人や地域の人から自主的に復旧の応援に駆け付けていただき、又、行政に依頼してボランティアの応援もいただき、お蔭で復旧する事ができました。厚く御礼申し上げます。今後も同様な災害発生が予想されますが、堤外地には地元の花井園

芸の歴史があり、関係者のご理解をいただきながら、堤外地の有効利用について考慮して行く必要があると思います。

【3】小戸下組いきいきサロン

代表 藤田みえ子様
テーマ「地域だからこそ出来る見守り活動」

小戸下組お茶の間サロンの代表としてサロンを開催しています。地域の皆さんが楽しく参加してくれますので喜んでいきます。しかし、このサロンに参加してほしいのに参加しない人達もおり、どうやら参加してもらえないかと思っています。

高齢者は少なからず将来に不安を持っており、高齢者が持つ不安を少しでも解消できる事として地域の見守り活動があります。特別な事として考えるのではなく、普段のつき合いで、近所や友達として関わり、意識を少し変えてお互いに気配りして近所の方同士で見守りする事が必要ではないでしょうか。その仕組みを作る事が大切だと思います。

【4】小合中学校校長

保科賢二郎様

テーマ「子供達の安心安全」

①交通安全
地域で行う挨拶運動に併せて交通安全の見守りが行われている。又、小合では学校の下校時に、外のハウスで働いている人達が声を掛け、地域全体が、普段から見守りしている。

他の地域にはない良いところではないかと思う。

②自然災害
台風、水害、地震に対する備えを行い、小合の中学生は、地域の自主防災訓に参加して、災害に備えている。

③街頭育成
小合の街頭育成員が、年間十二回の夜間パトロールを行っている。

④育成会夜間パトロール
小合地域独自の取組みで、地域の大勢の方が参加して夏休みに実施している。

⑤不審者対応
近隣で不審者が発生した場合、すぐに不審者情報が、市教育委員会からメールで連絡される体制が出来ている。

今後も地域の方からの見守りをお願いいたします。

【5】秋葉警察署小合駐在所長

服部孝義様

テーマ「地域の安全に関して」

(交通事故防止他、注意のお願い)
・新潟県内の昨年一年間の交通事故による、死者数は一〇七人。その中で



第8回小合地域懇談会

年々、高齢者が関係する事故が増えて来ている。歩行時と、車両を運転する時も十分に注意しないと、事故は減らないと思います。

新潟県のドライバードライバーは、合図を出すのが遅い傾向にあります。特に右折をする時は合図が遅いと追い越す車にぶつかる恐れがあるので、注意が必要です。

・振り込めサギは秋葉区内でも発生しており、知らない人に絶対に、お金を渡したり振り込まないように注意をお願いします。

【懇談内容に関して】

※より詳しい懇談会の内容、は、コミュニケーション協議会の議事録で確認出来るようにし、懇談会の要望事項については別途、コミ協でフォローします。

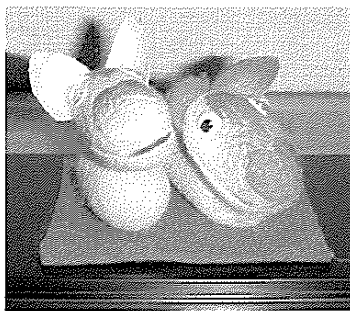
「まゆ玉細工」教室

平成 26 年 2 月 1 日 (土)

「ミニミニティセンター」集会室

まゆ玉を使って、今年の干支(午)作りに挑戦しました。参加者全員真剣に取り組み、とても可愛い置物に仕上がりました。

【文化教養部】



出来上がり作品(うま)

小合地区高齢者学級

平成 26 年 2 月 18 日 (火)

「ミニミニティセンター」大ホール

「高齢者学級」を開催いたしました。(参加者約一七名)

最初に秋葉区の健康福祉課より、お話がありました。又、小合駐在所の所長や他の方からお話をさせていただきました。

その後、ロコモ体操、銭太鼓(巻頭写真参照)、健康体操で、体をほぐしました。最後に、マジックを全員で鑑賞しました。参加された方、お疲れ様でした。

【福祉厚生部】

「おどろろ会」の紹介

この度、小合コミセンにて利用者の新部会を立ち上げましたので紹介致します。

昨年夏の新津松坂市内流しに於いて小合コミ協より初めて参加された事を契機に小合各地の踊り好きの方々が、田村さん、小林さんを代表で「おどろろうて会」を総勢 42 名で正式に立ち上げました。新津松坂、四季の新津、小合音頭、櫓権節を今後順次練習する予定です。

各月一回、第一日曜の 10 時から 11 時 30 分迄、コミセンを会場に練習しています。4 月 6 日は第一回の練習日でした。

昔とった杵柄、古い記憶を呼び起こし、ベテランもそうでない方も思い思いで楽しまれ、緊張感もあり、皆さん程よい汗を流されたようです。

当面は 8 月の松坂流しの参加を目標に頑張るとの事でありました。

蝸牛の歩みのごとく焦らずに ゆつくり小合コミ協を代表し、和気藹々と楽しい踊りになります様、末永く継続する事を願っています。

【総務部 ki】



小合コミ協からののお知らせ

「緊急情報キット」保管の確認

「病人が出た時、筒状のキットに入れた医療情報を、救急隊員が迅速に活用できるように」と平成 24 年度は、小合東部地区全世帯、平成 25 年度は、西・南部地区全世帯に配布しました。

医療情報紙に必要事項を記入し、冷蔵庫に保管してあるでしょうか。

なお、記載についての質問・疑問などがありましたら、コミ協の役員が訪問して説明しますので、各自治会長・町内会長に申し出てくださいます。

自分の命を守る大切なキットです。ぜひ、今一度キットの重要性を御理解いただき、冷蔵庫への保管をお願いします。

【小合コミ協担当 田村】

【よらねかね小合】話題・情報提供のお願い

総務部では、より読みやすく親しみやすい広報誌作りを心掛けています。

小合の皆様の身近な話題・耳寄りな情報やイラスト・まんが・写真など、気軽に下記までお寄せください。

(提供先)

コミ協事務局(総務部) TEL: 25-2299

◇編集後記◇

小合コミ協、各専門部は平成 25 年度の活動を終えました。

文化教養・保健体育・福祉厚生生の各部門で企画した活動に大勢の皆様からに参加していただきました。

皆様のご協力によりそれぞれ大変有意義なイベントが開催出来ましたことに深く感謝申し上げます。

これからも宜しくお願致します。

(I)